R5年度　相談支援連絡会　地域課題検討シート

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業所名 |  | No. |
| 記入日時 |  |
| 提案内容（タイトル） |  |
| 現状・問題点(対象者の具体的な実情を記入) |  |
| 取り組み・方向性（課題） |  |
| 解決・未決 |  |
| 相談支援連絡会で聞きたいこと |  |

高島市障がい者自立支援協議会　相談支援連絡会

【記入に当たって】

※問題とは・・・理想の状態と現状とのギャップ

※課題とは・・・問題解決に至るために必要なこと（取り組み等）

　　　　　　　　　→　必要なことを整理して共有することを「課題化」といいます。

※あまり深く考えずに、「問題だな～」と思うことを「現状・問題点」に記入し、事業所で相談して、「これって課題だよね」という意見を、まとめてもらえればと思います。

【記入例】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業所名 | ○○○○相談支援事業所 | No. |
| 記入日時 | 令和○○年○○月○○日 |
| 提案内容（タイトル） | ○○○○について（例）朝・夕のヘルパーの支援の現状について |
| 現状・問題点(対象者の具体的な実情を記入) | （例）40代男性。身体障害で車いす利用。生活介護を週４日利用。機能低下によりベッドから玄関までの移動ができなくなった。家族の対応ができないので、通所を休むことが増えている。　　 |
| 取り組み・方向性（課題） | （例）通所を休まずに通うための支援がない。　ヘルパー事業所へ問い合わせているが、時間帯と人員の関係で調整がつかない。　ヘルパーの人員不足が解消できないか。　外出の支援について、ヘルパーに替わる社会資源がないか。 |
| 解決・未決 | （例）未解決 |
| 相談支援連絡会で聞きたいこと | （例）自宅から出るのに支援が必要な方で、ヘルパーの調整がつかない場合の対応方法はないか。 |

（この様式は平成３０年度に使われていたものをベースに改正しています）